

# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年11月18日 No.61

## ボッチャ競技体験

3年生が福祉実践教室で障がい者スポーツ「ボッチャ競技」を体験しました。講師の先生方からは、「車いすに乗っている方がみんなと一緒に楽しむためにどんな工夫ができるか」を考えながら体験してほしいとお話があり、そのため車いすに乗る選手を決めて競技をしました。



第10回

## たかはま ボッチャ大会開催！

毎年熱戦が繰り広げられる、たかはま No1 チームを決める「たかはまボッチャ大会」を今年も開催します。今年はパラリンピックイヤー！ボッチャは、パラリンピック正式種目で、年齢、障がい、競技年数関係なく、誰でも楽しむことができるスポーツです。ぜひ、皆さんご参加ください。

日 時：令和6年12月21日（土）  
12:00～15:30（受付11:30～）

場 所：高浜市地域交流施設たかひあ（高浜市高木町六丁目1-15）

申込期間：令和6年9月9日（月）～11月22日（金）

参加資格：市内在住・在勤・在学の方（チームの半数以上が資格に該当する）

チーム数：上限 64チーム

対戦形式：団体戦（1チーム3名）予選リーグと決勝トーナメントを行います  
今回より、パラリンピックでも使用される公式コートで行います。  
別紙ルールの確認をお願いします。

申込方法：申込用紙を記入の上、下記窓口、FAX、または郵送にてご提出ください

※申込用紙は下記窓口へ取りにきていただくか、高浜市社会福祉協議会のホームページより印刷してください

申 込 先：〒444-1334 高浜市春日町五丁目165番地

いきいき広場3階 高浜市社会福祉協議会

TEL：52-2002 FAX：52-4100



初めて行う競技でしたが、車いすの子も含めてみんなでボッチャを楽しむことができました。来月二十一日（土）には「たかはまボッチャ大会（左案内）」が開かれます。大人も子どもと一緒に参加できる大会です。時間が合えばご参加ください。

# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年11月20日 No.62

## 1年生の芋掘り



5月22日にサツマイモを植えました。今年の夏は猛暑でしたがサツマイモは順調に育っているのでしょうか。わくわく、ドキドキしながら芋掘りをしました。



猛暑の日が続きましたが、大小さまざまのサツマイモがとれました。このサツマイモをどうするのか、子どもたちはとても気になっていました。「サツマイモごはんがいい」など、食べる気満々の子どもたちがいっぱいでした。

☆おいもほりをしました。給食の先生につくってほしい料理を紙に書いて渡しました。何を書いたかは内緒。  
(こっそり教えて)  
どうしようかなあ。  
サツマイモのフライだよ。  
小塩千博さん

# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年11月21日 No.63

## 高浜の郷土を感じる学校給食の日

11月18日(月)、本校ではこの日を「高浜の郷土を感じる学校給食の日」として献立を考えました。右の写真のとおりです。

高浜といえば「とりめし」。この日には欠かせない定番です。しかし、この写真で気になるのはやはり「鬼瓦」ではないでしょうか。右下に拡大した写真を載せます。これは何でしょうか。そもそも食べることができるのでしょうか。実はこれは「もなか」なんです。でも普通のもなかの色ではありません。実際の鬼瓦と同じような「いぶし銀」です。

このもなかは鬼瓦の製造・販売を行う三州鬼瓦の窯元「鬼福」が考案した「三州鬼瓦アイスもなか」に使われているものなんです。鬼瓦を広めるために考案されました。鬼瓦のように見せるためにもなかには竹炭を練り込んで作っているそうです。下にちらしを載せます。



このアイスのもなかの部分を使い、この中にこの季節にぴったりな「栗入りサツマイモあん」を自分で詰めて(乗せて)食べることにしました。もなかというと口の中にひっつくようなイメージがありますが、アイス用のもなかであるためパリッとした噛み心地で、口当たりのよい食感となっていました。詳しくはお子さんに聞いてみてください。



初めて見た時は、びっくりした。「これは食べるものなのかな」と思った。ちょっと食べたくない気持ち。でも少し食べてみると、クラッカーみたいな感じで、おいしかったです。

< 4年 バレステロス シオンさん >



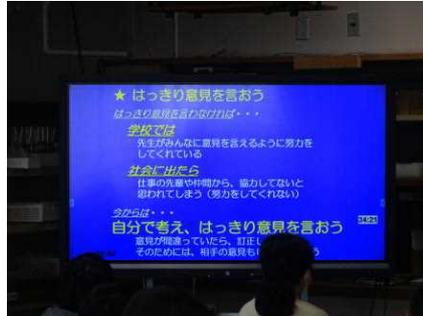
# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年11月25日 No.64

## デンソーサイエンススクール



小学校の理科授業支援のため、社員・社員OBを講師として派遣する出前講座「デンソーサイエンススクール」を今年度も受講しました。

これは小学生に科学の面白さを知ってもらい、理科への関心を高めてもらうための講座であるとともに、デンソーの社会貢献活動の一つの分野である青少年育成を目的としたものでもあ

5年生対象で一学級90分「電磁石とモーター」の講座です。まずは、モーターが身の回りのあらゆる場面で使用されていることを確認しました。そして、このモーターは電磁石からできていることを教えていただき、実際に電磁石を作るなど、体験しながら楽しく学ぶことができました。

最後に上段真ん中の写真「はっきり意見を言おう」についてその大切さを教えたいていただきました。社会において自分なりの考えを伝えることが必要、その練習も兼ねて今回の講座を振り返って楽しかったこととその理由を全員に発表してもらい講座を終えましたね。



# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年11月27日 No.65

## 愛知県警察のぞみ防犯教室（5年生）



愛知県警察防犯活動専門チーム「のぞみ」は、警察官と防犯活動アドバイザーからなる防犯活動を行う専門チームです。防犯教室の開催や、YouTube「愛知県警察公式チャンネル」において、身近な犯罪についての防犯寸劇を取り入れた分かりやすい動画を投稿する等、広く防犯活動を行っています。



この日は、「のぞみ」のみなさんに来ていただき、子どもが不審者からの声かけや連れ去り等の被害に遭わないための合言葉「つみきおに」を中心に被害防止のポイントについて教えていただきました。「つみきおに」とは、「(つ)いていかない」、「(み)んなといつも一緒」、「(き)ちんと知らせる」、「(お)おごえで助けを呼ぶ」、「(に)げる」です。その後、「つみきおに」に係る防犯寸劇を見せていただきました。

寸劇では小学生の「はなこちゃん」が、下校途中や遊びに行く途中に知らない大人に声をかけられます。不審者はどのように声をかけてくるのか、声をかけられた時にどうしたらいいのかをとて楽しく面白い寸劇で教えていただきました。声かけに関する寸劇に加え、インターネット利用による連れ去りに関する寸劇も見せてもらい、楽しく学ぶことができました。

劇の中で、「警察は1、1、何だったかな？（独り言）」という出演者の台詞がありました。この時、「1、1、0！」というように、見ている子どもたちが出演者に大きな声で教えてあげている姿が見られ、大変微笑ましく感じました。素直でまっすぐな子どもたちでした。

この劇のような状況に遭うことはあってはならないことですが、その時にはどうすればいいのかということもしっかりと学ぶことができました。5年生はこれから「防犯」について総合的な学習の時間で学んでいきます。